コースコード：CG-ZTH
税込価格：2,750,000円 (税抜価格：2,500,000円)
日数：56日間

トレーニング内容

サイバーセキュリティは経営上の最重要課題の1つとなっている一方で、日本国内の情報セキュリティ人材は大幅に不足していると推計されています。
このような状況に対し人材需要を充足するハイレベルなサイバーセキュリティ人材の供給を目指します。
SOC及びインシデント対応を担い得るハイレベルなチームメンバーの育成を目的としておりカリキュラムの各ステージは、講義形式と実践形式のプログラムで構成されています。

ここに注目!!

第四次産業革命スキル習得講座認定制度の認定講座 (Reスキル講座) です。

Cyber-Threats and Defense Essentials、Forensics、Penetration Tester、インシデント初動対応の全てのトレーニングが詰まった、IT人材を1からセキュリティ人材に育成するZero to Hero。
講義形式とハンズオンの実践形式のプログラム構成で、SOC及びインシデント対応を担える人材を育成します。

ワンポイントアドバイス

Cyber-Threats and Defense Essentials、Forensics、Penetration Tester、インシデント初動対応の全てのトレーニングが詰まった、IT人材を１からセキュリティ人材に育成するZero to Hero。
講義形式とハンズオンの実践形式のプログラム構成。SOC及びインシデント対応を担える人材を育成します。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

・情報セキュリティ担当者
・IT担当者

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

・データ通信について理解していること

・オペレーションシステムについて理解していること
・ネットワーク/システム開発経験3年以上

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

サイバーセキュリティのコアメンバーとなり得るCSIRT／SOCのチームメンバーを育成します。
特に検知や調査が困難なAPT攻撃への対応能力を向上させ、FWやIPS、SIEM、EDR等のセキュリティオペレーションをよりスムーズに実現できるようになることを目指します。
・APT攻撃の各フェーズや実際に利用する攻撃ツールの把握及び対処概要
・FWやIPS、SIEM、EDR等のセキュリティプロダクトに関するベースとなる知見
・各セキュリティプロダクトのオペレーション能力
・フォレンジックやインシデントレスポンス能力
・脆弱性診断やペネトレーションテストに関する能力

アウトライン

受講カレンダー及び受講詳細につきましては、別途ご連絡いたします。
ご相談も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

トレーニングプログラム例：
【SOC】
・サイバーセキュリティ基礎とテクノロジー
・CyberGym's インシデントレスポンストレーニング Basic
CyberGym's SIEM侵入検知トレーニング Advanced
CyberGym's デジタルフォレンジックトレーニング Basic
SOC Team 手順&ポリシーワークショップ

【CSIRT】
サイバーセキュリティ基礎とテクノロジー
CyberGym's インシデントレスポンストレーニング Advanced
CyberGym's SIEM侵入検知トレーニング Advanced
CyberGym's デジタルフォレンジックトレーニング Advanced
SOC Team 手順＆ポリシーワークショップ